

2022, 10, 7  
文責:山香 昭

## 学校訪問シリーズ 23

## 臼杵市立下南小学校から学ぶ

学校の教育目標「地域とつながり、未来を拓く『下南っ子』の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「読む力、自分を認める力」と定め、プロジェクトチームを中心に組織的に取り組まれています。昨年度、飛込授業をさせて頂きましたが、その子ども達が大いに成長した姿を見ることができ、とても嬉しかったです。

## 学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、読む力を向上させるため速読を取り入れたり、2学期から眼筋を鍛えるビジョントレーニングを行う等、子どもの成長を検証した後、新たな取組を積極的に取り入れている点です。このことで、取組のマンネリ化を防ぐとともに、目的と手段が明確になっています。

今後は、取組内容によっては期間を決めて集中して行ったり、児童会に任せることで自治力を高めたりすることで、子ども達自身が成長を感じるようなやり方も検討してみたいかがでしょうか。また、それぞれの取組が、最上位の目標である「読む力、自分を認める力」へ繋がるかを確認することで、教科横断的な実践につながると思います。また、ブロックの小学校や中学校との連携もより深めることを期待します。

## 授業から学ぶ

全学級を参観しました。どの授業も、必然性を感じる課題が設定され、学び合いが行われていました。特に2年生の「うろうろタイム」は効果的でしたね。また、指導案の「振り返り」もように、教師が願う具体的なゴールの姿で表されているので、「ねらい」との連動や評価規準がより明確になっていました。

今後とも、「振り返り」や、単元全体の目標について研究をすすめることで、「読む力を高める授業の工夫」の効果的な実践を期待します。



NO.191 2022年10月 臼杵市立下南小学校

## 継続する課題

授業が終わった後も考え続ける。難しい課題だからやる気が出る。みんなと協力する。



NO.192 2022年10月 臼杵市立下南小学校

## やる気の拳手

授業は参観するのではなく、参加するのだ。だから、成長を感じる。



NO.193 2022年10月 臼杵市立下南小学校

## 読む力

数式を読む。グラフを読む。表を読む。そこから、算数と生活が繋がってくる。



NO.190 2022年10月 臼杵市立下南小学校

## 目線がそろろう

発言する人も聴く人も、共に相手を意識するから目線がそろろう。気持ちもそろろう。



NO.189 2022年10月 臼杵市立下南小学校

## 認め合う

お互いの思いを認めあうから、良いものができる。新たな発見がある。